

河辺林通信

建部北町の森から

2019年6月号 No.254

↑巣の材料を集めるオオスズメバチの女王

植生調査進む

昨年度から、梅原先生にお願いしている河辺の森の植生調査ですが、前回の5月の調査でどうとう10回を超えて、植物の種数も400種を突破しました。

1997年に発行された”愛知川河畔林「建部の森」の自然”には277種でしたので、前回よりもかなり大きく越える種数があることがわかつてきました。

秋までこの調査は続くので、数はまだ増える予定（！）なのですが、まずこの400種という数字がいったいどんな意味を表しているのかということをしっかりと伝えたいと思っています。



現在気になる点をいくつか。

- ・15haに400種というのは、多いのか、少ないので
- ・生物多様性の評価指標で他と比較できないか
- ・保全作業で増えた種はあるのか
- ・外来種の割合はどれくらいなのか
- ・貴重な植物はどれくらいあるのか
- ・そもそも、この森の価値はどこになるのか

…などなど、知りたいことは山程ありますが、データは種数のみですので、比較できることにも限界があるかな？けれど、植物が400種もある、という事実は間違いないので、そのあたりを皆さんにうまく伝えることができれば、と思っています。

2019年度モリイコ！始まりました！

2019年度最初のモリイコ！は森たんけんと、葉っぱのしおり作りをしました。はじめてのモリイコ！で緊張気味の子たちでしたが、



↑カナヘビ捕まえた！

森の中に入ると色々な発見をして、徐々に緊張がほぐれていきました。

カナヘビを捕まえたり、洋服に付けたモチツツジの葉っぱを「森のバッヂ」と呼んだり…

たくさんの発見に、モリイコ！が楽しいと思えるようになったかなと思います。



↑上手にできたかな？

午後からは初ミッショングです。お気に入りの葉っぱをみつけて、その葉っぱでしおりを作りました。大きな葉っぱを選んだ子は「カバンにする！」と言って、ヒモを通して実際に背負って見せてくれました。

2019年度最初のモリイコ！Sは、午前中は森たんけんをしました。

久しぶりに来た子も、去年来ていた子も、みんなピーピー豆に挑戦したり、カナヘビを捕まえたり、森の中を楽しんでいました。午前中は森たんけんだけでしたが、みんないい笑顔でした！

午後からはミッショングをしました。ミッショングの内容は「よもぎもちをつくろう！」です。森のよもぎを使って、よもぎもちを作りました。よもぎを摘んで、



↑よもぎもちを食べる



↑顔にカナヘビ

洗って、茹でて、切ってとても多くの作業でしたがおいしくできました。

最後は、みんなで外に出てよもぎもちと一緒に食べました。

●5月の作業だより

第2土曜日（5月11日）30人

①薪割り班

萌芽更新作業で出た丸太を薪割り機と斧を使用して割りました。

②水辺外来種駆除班

ネイチャーセンター裏の水辺のカナダモやキショウブ、スズメノヒ工を退治しました。

③くさはら広場班

外来種のセイタカアワダチソウとクズ、当たると危険なノイバラを退治しました。

④食事班

釜で炊いたごはんに、冷しやぶサラダなど、美味しいご飯がいっぱいでした。

木ままクラブ（5月16日）

天気がとても良かったので、作業小屋の前のテントの修理をしました。すべての竹を新しいものに替えました。古い竹は焼き芋の焚付に使用します。

第4水曜日（5月22日）

カブトムシのベットの裏にある倒木の処理をしました。根本がとても太くチェーンソーでも苦戦しました。持ち運ぶのも大変でした。

木ままクラブ（5月30日）

梵釈寺での活動でした。

本堂付近の枯れた木を伐倒と、森の入口の笹刈りをしました。伐倒は足場が悪く伐るのが大変で、玉切りも重く、移動するのも一苦労でした。

6月の活動日

6/8 (土)	林床整備 水辺外来種退治
6/13 (木)	林床整備
6/20 (木)	梵釈寺 林内整備
6/26 (水)	林床整備

朝9:00～（遅刻可）
第2土曜日は、9:00より
1時間ほど観察会を行います

観察会

今月の観察会は、2月～3月にかけて行った萌芽更新の場所がどうなっているのか？を見るために、観察に周りました。
伐採した木の、あちこちから元気のよいひこばえが出てきました！　コナラの萌芽→たくさんのが光を受けて、しっかり育って欲しいです。



そして、5月はヤマツツジやコマユミ、ツリバナやハルジオンと言った花々がたくさん開花する時期なので、森を周りながら色々な植物の観察をしました。植物だけでなく、もちろんいきものもたくさん出てきています。小さな赤ちゃんバッタやカナヘビを捕まえたり、この時期見られる迷彩柄のウンモンスズメガを発見したり、新緑の柔らかな葉に触れたり、みんなでゆったり散策をしながらの観察会になりました。

↓新緑の葉は柔らかい！



↑ウンモンスズメガの観察

女性のための森でごす素敵時間

5月19日（日）と5月22日（水）に、里山保全活動を目的にした東近江市のエコツーリズムの一環として『女性のための森でごす素敵時間』を開催しました。2017年10月から毎月第四水曜日に開催していました。今月は昨年度大変人気でした『タイ式ヨガ&よもぎ餅作り』を2日間（同内容）行いました。どちらも定員15名を超える参加があり、森散策やタイ式ヨガに森のよもぎを使ったよもぎ餅作りを体験していただきました。

お天氣にも恵まれ、春の気持ちのよい河辺の森を多くの大人の女性の方々に知つていただき、心も身体もリフレッシュしていただける機会になりました！



ボランティアメンバー募集！

遊林会は毎月ボランティアを募つて、河辺いきものの森の保全活動をしています。あなたも森のスタッフと一緒に、汗を流しに来ませんか？

作業だけでなく、観察会や美味しいお昼ご飯が待っています！詳しく述べる遊林会事務局までお問い合わせください。

ボランティアだけでなく

新規会員さんも募集中です！



編集後記

5月後半は夏のような日が多くなりましたね。6月に向けて、森の中には白いウツギの花が開花はじめ、オカトラノオやホタルブクロの花の蕾が大きく膨らんできました。色々な木々や草の花が、季節とともに咲き誇る姿は、やはりこれまで続いている保全活動の賜物だと思っています。暑い中の保全作業は大変になりますので、無理せず、体調に気をつけながら活動していきましょうね。 熊木

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp